第3号様式（第4条の2関係）　　（日本産業規格A列４番）

海技免許限定解除（変更）申請書

02

海技免許に係る履歴限定・能力限定について、解除（変更）を受けたいので関係書類を添えて申請します。

海技免状の種類		①免状番号	”0”も含めて記入して下さい。

（注）機械で読み込みますので、枠からはみ出ないよう明瞭に記入して下さい。

②申請者氏名

小文字区分

カタカナ

（注1）氏と名は1マスあけて記入して下さい。
（注2）全てカタカナの大文字で記入し、小文字にあたる文字については、直上の小文字区分欄の枠内に×印を記入して下さい。
（注3）濁点、半濁点は1マスに記入して下さい。

例：ジュン → シ ゛ ユ ン

漢字		現住所	〒
			TEL　（　　）

③出生年月日

出生年は西暦で記載してください。
月日が1桁の場合は十の位に”0”を記入してください。

西暦　　年　　月　　日

④性別

該当する枠内に×印を記入して下さい。

男　女

⑤本籍の都道府県名

（漢字）

都道府県

⑥国籍

該当する枠内に×印を記入して下さい。

韓国　朝鮮

その他の国籍はコード番号を記入して下さい。

⑦乗船履歴

第3条第1項第3号に規定する乗船履歴

航海	6月以上　3月以上 免許取得時に証明した履歴を除いた乗船履歴	総トン数20トン以上の船舶における船舶職員履歴 （船長（機関長）又は一等航海士（一等機関士）として1年以上乗船履歴を有し、かつ、2年以上の乗船履歴のある場合は、3年以上・特例に記入して下さい。）	航海　1年以上　3年以上・特例
機関	6月以上　3月以上 免許取得時に証明した履歴を除いた乗船履歴		機関　1年以上　2年以上　3年以上・特例

該当する枠内に×印を記入して下さい。

⑧申請月日

月日が1桁の場合は十の位に”0”を記入して下さい。

月　日

※⑨能力限定（航海のみ）

〔注意〕
1. 履歴限定・能力限定解除・変更手数料は納付書により納付して下さい。
2. ※印欄は記入しないで下さい。
3. 滅失により返納すべき免状を添付できない者は、その事実を証明する書類を添付して下さい。

※⑩免状交付年月日

年　月　日

※⑪免状返納の有無

有　無